

議会レポート 23

住所：千代田区九段南1-2-1 千代田区役所7階 発行：千代田区議会 自由民主党

会派新体制紹介

就企
画任
務總
務委
員長
ご挨
拶



就保
健任
福務
祉總
祉委
員長
ご挨
拶



委員長
地域文
報告會
教委員
会



各委員長就任



就議院
運営委員
院運営
長
ご挨拶



小林たかや 小林やすお

河合良郎 林 則行

たかざわ秀行



山田丈夫

池田ともり

大坂たかひろ

うがい友義

西岡めぐみ



皆様のご意見をお聞かせください。

〒102-8688
千代田区九段南1-2-1 千代田区役所7階

電話 03-5211-4320
FAX 03-5275-6882

千代田区議会 自由民主党

保健福祉委員長 就任ご挨拶



保健福祉委員会

この度、議員の辞職に伴う議会構成の一部変更に伴い、2月15日の保健福祉委員会において委員長に推薦され、同日就任致しました。現下のコロナ禍にあって、重要案件が山積する委員会の委員長を拝命し、身の引き締まる思いであります。

当委員会は、新型コロナウイルスワクチン接種対策の整備に加え、PCR検査費用の助成拡充等、皆さまにとって関心が高い施策が中心であることから、情報の提供等には特段配慮して参りたいと存じます。

とりわけご高齢の皆さまを始め、情報の伝達に配慮が必要な皆さまには寄り添いながら、わかりやすい情報提供に努めて参ります。

区民の皆さまが、安全で安心な毎日が過ごせる環境を区と力をあわせて整備してまいりますので、引き続きご支援とご協力をお願い申しあげます

詳しくは、千代田区議会ホームページ <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/>

議会運営委員長 就任ご挨拶



議会運営委員会

1月15日の議会運営委員会において委員長に推薦され、同日就任しました内田直之でございます。議会運営委員会とは、議会の運営をはじめ、「議会の運営に関する事項」「議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項」「議長の諮問に関する事項」に関すること等について、調査・

審査する組織です。千代田区では各会派の代表など11名で構成されています。

具体的には、会期の決定や議事日程、議案や意見書、決議、陳情、請願の取り扱いなどを協議します。委員長として、議長を支え、議会がスムーズに運営できる様、委員の皆様と丁寧な議論を通じ、なるべく全会一致となるような意思決定に努めたいと思います。

詳しくは、千代田区議会ホームページ <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/>

企画総務委員長 就任ご挨拶



企画総務委員会の委員長を務めることになりました桜井ただしです。早尾恭一前委員長の辞職に伴い、委員長を務めることになりました。また、補欠選挙で当選をした大坂隆洋議員も当委員会のメンバーとなり2月16日より新たなスタートを切ることになりました。活躍を期待したいと思います。

さて、当委員会は緑にあふれ地球に優しい都市づくりと災害に強く資源循環型都市を目指す魅力あふれる千代田区を作るため、区民の皆様には区政の参画・協働をいただいて開かれた区政の

実現を目指して参ります。

私たちの委員会は環境まちづくり部と政策経営部の他、会計管理、監査事務局、選挙管理委員会、区議会事務局を所管する委員会で構成されていますが、本区の諸課題をスピード感をもって解決する為、議会の立場で積極的に取り組んで参ります。区民の皆様のご意見をお待ちしております。

詳しくは、千代田区議会ホームページ <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/>

地域文教委員会 委員長報告



軽井沢少年自然の家、旧箱根千代田荘の調査検討は感染症による社会状況の変化を考慮して、改めて活用を前提に事業者の提案を受けることになった。

(地域振興部) 12万円の特別支援給付金事業は申請期間を終了、問題なく給付が進み残務のみとなる。給付方法を議会より

の提案で個人から世帯に変更することで事務費を当初予算より約1億8千万円削減、全て感染症対策に活用する。令和3年の区民体育大会は中止を決定、今後については幅広く検討していく。

(こども部) 国の35人学級の方針を受けて教室確保のため施設改修を進める。区民館集会室を教室転用する場合は代替施設を必ず用意することを求めた。全区立小中学校で修学旅行が中止になっているので卒業式までに校外学習の機会を作る。卒業式、入学式は教職員、新入学生、保護者のみで実施することになった。

詳しくは、千代田区議会ホームページ <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/>

— 会派 新体制 千代田区議会 自由民主党 幹事団 のご紹介 —

以下のメンバーによる新体制での運営が始まりました。



幹事長 内田直之



副幹事長 小林やすお



副幹事長 嶋崎秀彦



政調会長 たかざわ秀行



副幹事長 山田丈夫



幹事 うがい友義

新区長との初顔合わせ 2月16日

会派として、これまで要求・代弁してきた区民の声に対して、新区長がどう向き合うのか、区政運営についての所信の一端を確認する機会となりました。

今後の区政運営、まずは新型コロナウイルス感染症対策、それを踏まえた予算編成や、経済影響を想定した財政運営、ニューノーマルを踏まえたまちづくり、外濠公園総合グランドなど止まっていた事業の推進など、我が会派が重点政策と考えていることの意識合わせをいたしました。

その他、地域コミュニティを強化、待機児童ゼロ実現、学校施設整備の計画推進、高齢者施設の機能更新、口腔ケア充実、障害者施設整備推進、受動喫煙対策の推進と喫煙所の確保、低未利用地と区有財産の活用検討を図ること、さらなる業務改善と効率的な執行体制の検討、国際姉妹都市連携に向けた調査を推進、などなど当会派が提言・要求してきたことが、来年度予算にどのように反映されているか。まさに2~3月に開会される「令和3年第1回定例会」の中で設置される『予算特別委員会』におきまして審査してまいります。

これからも区民の皆さまの声を区政に届け、より良い千代田区となるよう、二元代表制の一翼として前進させてまいります。



会派の新メンバー

これまで私は区内で中小企業診断士としての活動を中心に行っており、昨年4月からは、コロナウイルス感染症の影響を受けた区内事業者の支援のために区役所の経営相談窓口の応援に入っていました。

セーフティネットの申請に来る事業者は苦しい経営状況が依然として続いている。

現在も上場企業の株価は高値で推移していますが、中小企業の現場の肌感覚としては非常に危機的な状況であると思っています。

区議会議員として、まずは、中小企業診断士の資格を活かし、こうしたコロナウイルス感染症の影響を受けている区内の事業者が、今後も前を向いて事業に取り組んでいける環境づくりの支援から取り組んでいきたいと思っています。そして、コロナに負けない元気な千代田を取り戻すために、福祉施策・子育て支援施策など必要な施策を推し進めていくことで、少しでも区民の皆様のお役に立てるようにひたむきに区政に取り組んでいきたいと思います。



大坂たかひろ

所属委員会

企画総務委員会（百条委員会）

議会運営委員会

景観・まちづくり特別委員会

文化財保存・活用特別委員会